

令和6年度インバウンド多様な食文化対応支援業務委託 質問及び回答について

| No. | 質 問 | 回 答 |
|--|--|--|
| 企画提案募集要項P1 2業務の概要 (3)予算限度額について | | |
| 1 | この独自認証の著作権は県に帰属し、今後の認証付与に関し、どのように運用されていくご計画でしょうか。認証機関を作成し、認証にあたり研修費用や監査費用等は事業者が負担するという考えでよろしいでしょうか？ | <p>独自認証の著作権は県に帰属し、支援事業終了後に新規取得を目指す事業者については事業者の負担により認証を取得していただくことを想定しています。</p> <p>また、新たな認証機関を設立する予定はなく、独自認証取得に係るコンサルティングや検査等については、受託事業者に協力いただくことを想定しています。</p> <p>なお、上記はあくまで現時点の想定であり、詳細は受託事業者とも協議しながら決定したいと考えております。</p> |
| 企画提案募集要項P5 6企画提案資料の提出・審査 (5)審査(オ)その他について | | |
| 2 | 審査はオンラインまたは書面により行う場合があります。と記載がありますが、オンライン審査を希望の場合は対応いただけますでしょうか？ | 対面でのプレゼンテーションを求めますが、事情によっては考慮しますので改めてご相談ください。 |
| 業務委託仕様書P1 4業務内容 ①情報開示型多様な食文化対応支援 (1)概要について | | |
| 3 | 県独自の基準を作成するというのですが、この基準について既に専門家に相談をしていて県として大枠が決まっているのか、それとも、この部分についてもゼロから提案をしていくという段階なのかご教示ください。 | 独自基準の大枠は決まっていませんので、提案をお願いします。最終的には受託者の提案をベースに県や関係者で協議の上、決定します。 |
| 4 | なぜ県独自の基準を作成したいと考えているのかという背景をご教示ください。ベジタリアンやヴィーガンについては摂取してはいけないものがはっきりしており、また、農林水産省がJAS認定している機関が存在するため、それを参考に検討できるかと思えます。一方、ハラールに関しては、世界に330以上の認証機関があり、日本でも7つ以上あります。近年のトレンドでは、国際相互認証が取得できる認証を目指すという流れがある中で、独自認証を作成するという背景を理解したいと思えます。 | <p>当事業立ち上げの背景は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界的にムスリムやベジタリアン、ヴィーガンなど多様な食文化を持った人々が増加しており、本県にもそういった国々からの観光客が多くきていることから、受入環境整備の必要性が高まっていること。 本県では過去、ハラール認証取得支援事業を実施しましたが、認証取得へのハードルやコストの高さが事業者の負担となり採択事業者が2件にとどまるなど、小規模事業者がほとんどの山梨県では国際認証取得へ動ける事業者は少ないこと。 一方、県内観光事業者（飲食店含む）向けに実施した調査において、多様な食文化への対応について「理解しているが対応不可」「対応したいが何をして良いかが分からない」が回答の6割以上と、事業者の背中を押す取り組みの必要性を感じたこと。 <p>以上を踏まえ、ムスリムやベジタリアン等が安心・安全に利用できる施設・商品を増加させることと、事業者の負担軽減（取り組みやすさ）を両立させるためには、国際認証にこだわらない県独自の取り組みが最善だと考えました。</p> <p>当事業の活用をきっかけに、国際認証取得を目指す事業者が出てくることにも期待をしています。</p> |
| 5 | 県独自の基準の目指している厳格さやターゲットにしている相互認証のレベル等の想定難易度を理解したいと思えますので、よろしくご教示ください。 | 国際認証レベルの厳格さは求めていません。あくまで事業者が取り組みやすい形での実施を想定しています。 |

令和6年度インバウンド多様な食文化対応支援業務委託 質問及び回答について

| No. | 質 問 | 回 答 |
|---|---|---|
| 業務委託仕様書P1 4 業務内容 ①情報開示型多様な食文化対応支援 (3)業務範囲について | | |
| 6 | 本事業で独自マークを付与した事業者と山梨県の間でマーク付与に対する覚書、契約書のようなものは交わしますか。 | 独自マークの不正使用等を防止することを目的に誓約書の提出を求める予定です。 |
| 7 | 既に、ハラル認証やヴィーガン認証取得事業者にも独自マークは、発行は可能ですか。 | 可能と考えています。 |
| 8 | 独自マークを付与した事業者の一覧リストは、山梨県HPなどで公開予定でしょうか。 | 本県ホームページでの公開を予定しています。 |
| 9 | 事業者への本事業の告知にあたり、やまなしブランドみやげ品協会や山梨県旅館ホテル衛生協同組合、山梨県飲食業協同組合に協力して告知や認知拡大は可能ですか。 | 必要に応じて県からも関係団体に協力を要請します。 |
| 10 | 伴走支援の企業は3回程度の伴走支援によりロゴマーク付与を年度内に完結することを目指していますか。 | 契約期間（令和7年3月14日予定）内の完結を求めます。 |
| 業務委託仕様書P2 4 業務内容 ③QRコード等を活用した特定原材料等の多言語表示の調査・検討及び報告について | | |
| 11 | 当該調査のサンプル数の想定はございますか。 | サンプル数の指定はしませんが、調査の信頼性が担保できる規模での実施を求めます。 |